

令和8年度 八王子市立由井第一小学校 経営計画（骨格）

1 経営理念 *「すべての子どもが希望をもって、自ら伸び、育つ学校」づくり～9年間を見通した教育課程を通して～

「分かってほしい、できるようにになりたい、友達と楽しく過ごしたい。」という子どもたちの願い、「勉強が分かり、楽しく学校に通ってほしい。」という保護者の願いはいつの時代も変わらない。この教育の不易を見失うことなく、**小中9年間の義務教育に責任をもち**、21世紀の共生社会を生き抜く力を子どもたちにはぐくむために教職員、保護者・地域が共に「学び合い、育ち合う学校」づくりを推進する。

2 目指す学校像 *「笑顔いっぱい、ゆいっ子」

- ・子ども一人一人が、安心して自分のよさを発揮し、意欲的、創造的に活動する学校
- ・保護者・地域社会との相互理解、連携を図り学校の役割をよりよく果たして、その信託にこたえる開かれた学校
- ・芸術や伝統・文化に学ぶ教育活動を重視し、子どもの情操や感性を豊かに育てる学校

3 目指す教師像 * 教職員が専門職としての自覚をもち、協働し、学び合う学校

- ◇ 常に向上心をもち、切磋琢磨する教師集団
- ◇ 「授業」で勝負できる教師（授業のプロ）
- ◇ 認め合い、支え合い、学び合う教師集団
- ◇ *全ての教科において「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、思考力・判断力・表現力の育成に重点をおいた授業改善を図る
- ◇ *学力調査、授業アンケートの分析により学力の実態を把握をし、日々の授業実践や校内研究での検証を通して指導の工夫改善を図る
- ◇ ○J Tを取り入れた研修の日常化

- ◇ 教育者として児童・保護者との確かな信頼関係を築く
- ◇ 児童理解の専門性を磨き、個に応じた指導の充実を図る
- ◇ 一人一人の児童に寄り添い、肯定的な児童理解に努める（特別支援教育の視点に立った児童理解の推進）
- ◇ 保護者の願いを受け止め、信頼関係を築く
- ◇ 学習環境の整備（ユニバーサルデザイン）

- ◇ 教育公務員としての自覚
- ◇ サービスの厳正 ・礼節、品格

4 中期的目標と方策

(1) 子ども一人一人が、安心して自分のよさを発揮し、意欲的、創造的に活動する学校を実現するために

- ア 授業力・実践力の向上
 - ・校内研究の充実と、ICTを効果的に活用した授業実践
 - ・OJTの充実（学期1回以上の授業公開と1回以上/週の相互授業参観）
 - ・OFFJTへ積極的な参加（「研修に関する自己チェックシート」を活用した研修受講の推進）

- イ 特別支援教育の推進と不登校対策の充実
 - ・専門性の高い講師による特別支援教育研修（1回以上/年）の実施
 - ・八王子市第五次特別支援教育推進計画に基づいた特別支援教育の理解啓発
 - ・特別支援教室との連携と校内委員会の充実
 - ・別室指導の適切な運営（不登校児童の居場所づくり）登校支援コーディネーターを中心とした支援員の配置

- ウ 組織的指導体制の改善・充実を図る
 - ・教師の専門性を活かした高学年教科担任制の導入（低・中学年ブロックの交換授業の拡大）
 - ・ブロック（低・中・高・専科・ほか）間の協力的な指導体制の確立
 - ・空き時間を活かした学び合いの推進（1回以上/週）

(2) 保護者・地域社会との相互理解、連携し、社会に開かれた学校を実現するために

- ア 学校運営協議会（1回/月）を軸とした開かれた学校運営の推進
 - ・学校公開、行事等のアンケート、学校評価を活かした、保護者・地域の信託にこたえる学校づくり
 - ・150周年記念事業で得たつながりを活かした教育活動の継続（地域学習・キャリア教育等）

- イ 働き方改革と教職員の健康管理
 - ・電話対応時間の設定（home&schoolの活用）
 - ・通信（学校日より等）、各種アンケートのペーパーレス化
 - ・定時退勤日の明示と、時間外在校勤務時間45時間以下100%

(3) 芸術や伝統・文化に学ぶ教育活動を重視し、子どもの情操や感性を豊かに育てる学校を実現するために

- ア 地域学習（総合的な学習の時間）の充実を図り、地域を愛し、地域を大切にする児童の育成を図る
 - ・日本遺産（高尾山）の理解啓発

- イ 芸術（アート）に関する学びや伝統文化体験学習の充実を図る
 - ・日本の伝統文化の学習の継続（お囃子、八王子車人形、茶道、華道等）と体験活動の充実
 - ・音楽鑑賞教室や美術館鑑賞教室の実施

(4) 義務教育9年間の学びを支え、小中一貫教育の充実を図るために

- ア 打越中学校地区の小中学校の連携強化を図る
 - ・小中一貫教育の日の充実（学力定着プロジェクト会議の定期開催）
 - ・各種行事交流、児童・生徒間の交流事業（地域行事も含む）の推進
 - ・キャリアパスポートを活用した切れ目ないキャリア教育の推進と、地域で活躍できる児童の育成

- イ 保幼小連携による小1ギャップの解消
 - ・スタートカリキュラムの推進と、豊かな経験をはぐくむ体験活動の推進
 - ・なめらかな接続のための情報交流・研修の充実

	教育活動と方策
学習指導	<p>「確かな学力」を身に付けさせるために</p> <p>◇ ICTの効果的な活用を図り、個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりを推進する【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校内研究と関連させた、個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業実践【重点施策】 「学び合い」を取り入れた、協働的な学びによる楽しく「分かる・できる」授業【重点施策】 学力定着プロジェクト（国語・算数）による、小中9年間を見通した「はちおうじっ子ミニマム」の確実な定着【重点施策】 →各種学力調査の結果分析による基礎・基本の確実な定着のための授業改善。CD層の減少、地域全体の学力の定着・向上策の具体化 読書活動の推進（PTA・地域と連携した読み聞かせ・学校司書による読み聞かせ） 算数科では、全学年習熟度別学習による基礎・基本の徹底を図る。ミライシード等ドリル型コンテンツの効果的な活用 補習の計画的な実施（金曜日6時間目の学習計画と学年での共通実践） 家庭学習（自学自習）の定着（学年×10分+10分）▶放課後学習教室と関連させた家庭学習の定着の徹底 地域人材、外部講師を活用した専門性の高い授業の実践▶高学年教科担任制の導入 <p>◇ STEAM教育の推進【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題解決的、課題解決的な学習の展開（総合的な学習の時間の充実） 外国語専科による専門性の高い外国語（5・6年生）・外国語活動（3・4年生）の指導【重点施策】 「八王子市情報能力活用表」に基づいた情報リテラシーやICT技能の指導 計画的なプログラミング教育の実施と、八王子市プログラミングコンテストへの参画（3年生以上） SDGsに関する学習の計画的な実施（各教科、総合的な学習の時間、食育等と関連させる） 地域に学ぶ機会の継続（周年行事で得たつながりを活用した地域学習の実施【全学年】）▶地域人材の活用 「日本遺産学習」の計画的な実施（「笑顔と学びの体験活動」を活用した車人形の出前授業（4年生）、高尾山学習（5年生）） 伝統文化体験【八王子祭りと太鼓（3年生）】 学校の歴史を歌い繋ぐ学習の実施→平井李枝先生によるコンサート（全学年） 由井一美術館の活用（図工作品の展示・おおるり展出品作品の展示<小中>等） 美術館鑑賞体験の実施
生活指導・進路指導	<p>「豊かな人間性」を育むために</p> <p>◇ 教師と児童及び児童同士、さまざまな人との温かな人間関係・信頼関係の確立【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> Q-U調査（6年 1回/年）、SCによる全員面接（5年）の実施による児童の人間関係の実態把握 SSTプログラムの計画的な実施（特別支援教室拠点校の強みを生かした指導プログラムの活用） 異学年、異年齢交流の実施（たてわり班活動、幼・保・中学生、高校生、大学生、保護者・地域の方等） 様々な交流活動の実施（障害のある方、副籍児童、高齢者、留学生等） 国際理解教育の推進（日本語学級設置校の強みを生かした学習の実施） <p>◇ いじめ防止に向けた取組の徹底【重点施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあい月間」（6・11・2月）と関連させた「いじめアンケート」の実施と早期発見・早期対応の徹底 特別の教科「道徳」による「いじめ防止」に関連する授業の確実な実施（3回/年） SNS学校ルールの指導の徹底と、SNSトラブル防止授業（3～6年）の実施 「はちおうじっ子サミット」を活用した、小中で一貫したいじめ防止の取組の具現化 <p>◇ 「生命（いのち）の安全教育」の取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が生命（いのち）を大切にし、性犯罪・性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならないよう、発達段階に応じ、「生命（いのち）の安全教育」の取組を推進（体育科：水泳指導時、保健指導、関係機関の出前授業の活用） 「命の大切さを共に考える日」（6月）と関連させた道徳授業の実施（生命尊重） 「交通事故ゼロ」「あいさつ」「規範意識の確立」を目指した生活指導の充実 <p>◇ キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「はちおうじっ子キャリア・パスポート」を活用した一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた取組の充実 キャリアコーディネーターを活用したキャリア教育の充実と、企業と連携した商品開発・販売体験によるキャリア教育（6年生） 保・幼・小・中の幼児・生徒との交流活動を通じた自己の成長の振り返りと将来への見通しをもたせる学習活動の実施 クリーン活動を始めた地域活動への参加呼びかけを通して、地域社会への参画意識を持たせる <p>◇ 不登校児童への支援【重点施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登校支援コーディネーターを中心とした不登校及び不登校傾向がある児童の実態把握と別室指導の運営。（個票システムやQ-U調査の活用、別室指導室の設定、関係機関との連携） 進路先の中学校との情報交換による、一人ひとりの実態に応じた切れ目ない支援の継続 <p>「健やかな心と体」を育むために</p> <p>◇ 由井一小体力向上計画の取組の具現化【重点施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動会を始めとする体育的行事の工夫・改善（体力調査の分析） 短なわチャレンジ、持久走週間の実施の工夫 主体的に体を動かす時間の工夫（トッポール大会の開催等） <p>◇ 異年齢交流の充実(生活指導に掲載)</p> <p>◇ 「生命（いのち）の安全教育」の取組の実施（生活指導に掲載）</p> <p>◇ 心身ともに健康な生活習慣を確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 食に関する指導（ランチミーティング）の継続と全学年での計画的な食育指導（野菜の皮むき、地産地消、だしの飲み比べ等） 家庭への啓発活動「食育だより」「生活リズム表」の継続 はちおうじっ子ミニマム【食育版】の指導を通じた食育指導の充実（6年生） <p>◇ 危機回避能力を高める指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災・減災教育の推進（避難訓練等の工夫・改善） 3・11避難訓練の継続、PTA防災食の配布による意識の向上 安全教育の推進→交通安全（1年）・自転車教室（3年・5年）・不審者対応等

特別活動・その他

保護者・地域と共に歩む開かれた学校

◇ 保護者とのコミュニケーションの充実

- ・情報発信（学校だより、学年だより、HP、c4th）
- ・児童理解講演会の実施（道徳授業地区公開講座）
- ・「子供見守りシート」の活用（保護者と連携したいじめ防止の取組）

◇ 学校運営協議会の充実

- ・学校評価の充実（PDCAサイクルの確立）
- ・年2回授業アンケート、自己評価、行事ごとの保護者アンケート、生活習慣アンケートの実施と分析、公表
- ・「朝・放課後子ども教室」の充実 週5日間実施
- 学校運営協議会と地域学校協働活動事業によるの連携・協働の教育活動の推進（ワイルドキャンプ、サブリーダー研修、焼きいも大会、ペットボトルロケット等）
- ・中学校と連携した漢字検定の実施（1～4年生 年間1回、5・6年生 年間3回*うち2回は打越中学校で実施）
- ・クリーン活動、北野ストリートフェス、ふれあい祭り等地域行事への積極的な参加

◇ 小中一貫教育取組計画に基づいた打越中・長沼小との協働活動の推進

- ・学力定着プロジェクトチーム（国語・算数）によるプロジェクト会議の実施
- ・年3回の「小中一貫教育の日」での授業参観、研修会、情報交換会の実施
- ・打越中合唱祭への参加（6年生鑑賞）
- ・図工、美術の作品交流（鑑賞）、打越中学校学習発表会への参加（6年生）
- ・中学校の授業体験や部活動見学による交流活動（6年生）
- ・中学校バレーボール部に小学生の参加（5・6年生）及び夏季休業中の部活体験（4年生以上）
- ・あいさつ運動の共同実施（毎月8日）
- ・中学校を会場とした漢字検定・英語検定の実施（5年生以上）

◇ 保幼小中の共通実践の取組

- ・「あいさつをしよう」「話を聞こう」「伝え合おう」
- ・保幼小連携実施計画書に基づいた連携会議の実施
 - ▶ スタートカリキュラムの具現化、架け橋期（年長・1年生の2年間）の取組計画の作成と共通実施
- ・はちおうじっ子キャリアパスポートを活用した6・3・3を見通したキャリア形成